

# 1部 元資料調査課幹部が語る 通常税務調査とリョーチョー調査の違い

# 2部 税務調査時の“聞き取り書” 平成29年6月版「質問応答記録書」を解説

第1部では、長年、資料調査課、いわゆる“料調”で実績を残してきた山田富雄主任研究員が、“リョーチョー調査”について紹介します。料調はどのように調査先を選定し、どのように調査を進めるのかなど、ここでしか聞けない話が満載です。

第2部は、課税当局が重視する「質問応答記録書」(記録書)について取り上げます。当勉強会でも何度か取り上げてきましたが、実は平成29年6月に新たな手引書が作成されています。物証から認定できないことを補うため記録書は作成されますが、税務調査の現場で益々重視されることは確実です。そこで武田恒男主任研究員が記録書作成のポイント、見直された内容について講義します。

**日 時** 平成30年12月7日(金)

16:00~17:30(受付開始15:45)

**会 場** 大槻経営労務管理事務所内セミナールーム  
東京都中央区銀座1-16-7 銀座大栄ビル8F

**受講料** 会員無料 **定員になり次第〆切とさせていただきます。**

**申込方法** 受講申込書にご記入の上、FAX(03-5579-9083)もしくは、e-mail(tax@zeimusoudan.biz)にてお申し込みください。お申し込み受け付け後、e-mailにて受講確認の連絡をさせていただきます。



**講師**

**武田 恒男**【税理士】

東京国税局では、法人税の調査、課税、審理の各部門の実務責任者として活躍。国税庁税務相談官、東京国税局課税第二部次長、税務署長など歴任。



**山田 富雄**【税理士】

東京国税局課税部資料調査課主査、同課国際専門官、同課統括主査。税務署特別調査官など歴任。

お申し込みFAX番号：03-5579-9083

申込日：平成 年 月 日

フリガナ 【受講者氏名】			
【会社名・事務所名】			
【ご住所】 〒	【TEL】		
	【FAX】		
【E-mail】			
お問合せ先	一般社団法人租税調査研究会 〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-5 銀座三田ビル501(担当:宮口、会田) TEL:03-5579-9080 FAX:03-5579-9083 E-mail tax@zeimusoudan.biz URL http://zeimusoudan.biz/		